

新型コロナワクチン接種に関するよくある質問

令和3年10月21日更新

現在、次の質問とその回答を掲載しています。

厚生労働省のQ&Aも併せてご確認ください。[\(https://www.cov19-vaccine.mhlw.go.jp/qa/\)](https://www.cov19-vaccine.mhlw.go.jp/qa/)

①対象者・接種のための手続きなど (P1~2)

質問	新型コロナウイルスに感染した人も、新型コロナワクチンを接種できますか？
質問	妊娠中や授乳中の方は、新型コロナワクチンを接種できますか？
質問	子どもは、新型コロナワクチンを接種できますか？
質問	新型コロナワクチンの接種ができないのはどのような人ですか？
質問	川崎市に住民票がありますが、市外の施設に入所／病院に入院している場合、手続きは必要ですか？
質問	川崎市外に住民票がありますが、川崎市に住んでいます。市内の医療機関や集団接種会場で接種を受ける場合、手続きは必要ですか？
質問	接種券を無くした場合は、再発行してもらえますか？ 川崎市に転入してきた場合、接種券の発行の手続きが必要ですか？
質問	接種済証を無くした場合は、再発行してもらえますか？

②接種間隔など (P3)

質問	新型コロナワクチンはどのくらいの間隔をあけて2回目の接種を受ける必要がありますか？
質問	新型コロナワクチンと他のワクチンを同時に接種することはできますか？
質問	1回目と2回目で異なるワクチンを接種できますか？

③接種後の注意など (P4)

質問	接種後に気を付けることはありますか？
質問	新型コロナワクチンの接種後もマスクは必要ですか？

④ワクチンの予約・接種場所 (P5)

質問	予約は必要ですか？
質問	どこで接種ができますか？
質問	予約の確認はできますか？
質問	2回目接種が受けられていないため、2回目だけを受けることはできますか？

⑤リスクや副反応について (P6~7)

質問	新型コロナワクチンの接種にリスクはありますか？
質問	どのような副反応が報告されていますか？
質問	10代、20代の男性が新型コロナワクチンを接種すると、心筋炎・心膜炎を発症しやすいのでしょうか？
質問	新型コロナワクチン接種後に熱が出た場合、どうしたらいいですか？
質問	新型コロナワクチンの接種後に副反応が出た場合、補償はありますか？
質問	副反応の相談先はありますか？

①対象者・接種のための手続きなど

質問	新型コロナウイルスに感染した人も、新型コロナワクチンを接種できますか？
----	-------------------------------------

【回答】

すでに感染した人も、新型コロナワクチンを受けることができます。

ただし、受けた治療の内容によっては、治療後から接種まで一定の期間をおく必要がある場合があります。いつから接種できるか不明な場合は、主治医にご確認ください。

質問	妊娠中や授乳中の人は、新型コロナワクチンを接種できますか？
----	-------------------------------

【回答】

妊娠中や授乳中の方も、新型コロナワクチンを接種することができます。

日本産科婦人科学会等は、妊娠中の時期を問わず mRNA ワクチン（ファイザー社のワクチンまたは武田／モデルナ社のワクチン）の接種を推奨しています。

接種後、発熱した場合には、早めの解熱剤の服用が推奨されており、妊娠中の場合には、解熱剤としてアセトアミノフェンを服用します。

なお、妊婦が感染する場合の約 8 割は、夫やパートナーからの感染であると報告されていることから、妊婦の夫やパートナーの方が、ワクチンを接種することで妊婦を守ることにもつな갑니다。

ワクチンを受けるかお悩みの場合は、主治医にご相談ください。

詳しくは、厚生労働省の新型コロナワクチン Q&A にも掲載されていますのでご確認ください。
(<https://www.cov19-vaccine.mhlw.go.jp/qa/0027.html>)

質問	子どもは、新型コロナワクチンを接種できますか？
----	-------------------------

【回答】

接種の対象は、接種の日に満 12 歳以上の方です。このため、12 歳に満たない方は、新型コロナワクチンの接種の対象にはなりません。

また、12～15 歳の接種においては、原則、保護者の同伴が必要となります。予診票に保護者の署名が必要となり、署名がなければワクチンの接種は受けられません。

接種の対象者は、現時点の科学的知見に基づいて決められています。将来的には、接種の対象年齢が広がる可能性もあります。

なお、アストラゼネカ社のワクチンは、原則 40 歳以上（他の新型コロナワクチンに含まれる成分に対してアレルギーがあり接種できない等、特に必要がある場合は 18 歳以上）の方が対象となっています。

質問	新型コロナワクチンの接種ができないのはどのような人ですか？
----	-------------------------------

【回答】

一般に、以下の方は、ワクチンの接種ができません。当てはまると思われる場合は、ワクチンを接種して良いかをわかりつけ医にご相談ください。

- ・明らかに発熱している方（通常 37.5℃以上）
- ・重い急性疾患にかかっている方
- ・ワクチンの成分に対し、アナフィラキシーなど重度の過敏症の既往歴のある方
- ・上記以外で、予防接種を受けることが不適当な状態にある方

質問	川崎市に住民票がありますが、市外の施設に入所／病院に入院している場合、手続きは必要ですか？
----	---

【回答】

その医療機関や施設でワクチン接種を受ける場合は、手続きは不要です。

次のような方も住所地外接種届出済証がなくても他市町村で接種することができます。

- ・基礎疾患で治療中の医療機関でワクチン接種を受ける方
- ・特別な理由（副反応のリスクが高い等）で体制の整った医療機関でのワクチン接種が必要な方
- ・国や都道府県の「大規模接種会場」でワクチン接種を受ける方

質問	川崎市外に住民票がありますが、川崎市に住んでいます。市内の医療機関や集団接種会場で接種を受ける場合、手続きは必要ですか？
----	--

【回答】

次のような方は、厚生労働省の接種総合案内サイト「コロナワクチンナビ」の住所地外接種届から、申請してください。（<https://v-sys.mhlw.go.jp/application/change-region.html>）

- ・出産のために里帰りしている妊産婦
- ・遠隔地へ下宿している学生
- ・単身赴任の方
- ・DV等避難者
- ・ホームレス
- ・いわゆるネットカフェ難民 など

集団接種会場・大規模接種会場の予約は、予約コールセンターまでお電話ください。

質問	接種券を無くした場合は、再発行してもらえますか？ 川崎市に転入してきた場合、接種券の発行の手続きが必要ですか？
----	--

【回答】

新型コロナワクチンの接種券が届かない方、紛失してしまった方、川崎市に転入された方は、**新型コロナウイルスワクチン予約コールセンター（電話番号 0120-654-478）** または厚生労働省の接種総合案内サイト「**コロナワクチンナビ**」で**お手続きをお願いいたします**。（<https://v-sys.mhlw.go.jp/application/reissue-coupon.html>）

再交付にはお申込みから 10 日間ほどお時間をいただきます。

対象者や手続きの詳細は、川崎市ホームページにも掲載しています。

（<https://www.city.kawasaki.jp/350/page/0000128613.html>）

質問	接種済証を無くした場合は、再発行してもらえますか？
----	---------------------------

【回答】

接種券で接種した方が予防接種済証を紛失等された場合に、予防接種済証を再発行します。希望される方は、川崎市ホームページにも掲載をご確認の上、申請をお願いします。

（<https://www.city.kawasaki.jp/350/page/0000131124.html>）

なお、接種時に交付された「新型コロナウイルスワクチン 予防接種済証（臨時）」をお持ちの方は、予防接種済証を再発行する必要はありません。

②ワクチンの種類・接種間隔など

質問	新型コロナワクチンはどのくらいの間隔をあけて 2 回目の接種を受ける必要がありますか？
----	---

【回答】

ファイザー社のワクチンは、通常、1 回目の接種から 3 週間後に 2 回目の接種を受けます。1 回目の接種から 3 週間を超えた場合は、できるだけ早く 2 回目の接種を受けてください。

武田/モデルナ社のワクチンは、通常、1 回目の接種から 4 週間後に 2 回目の接種を受けます。1 回目の接種から 4 週間を超えた場合は、できるだけ早く 2 回目の接種を受けてください。

アストラゼネカ社のワクチンは、1 回目の接種から 4～12 週間後に 2 回目の接種を受けます。ただし、最大の効果を得るためには、8 週以上の間隔をおいて接種することが望ましいとされています。

質問	新型コロナワクチンと他のワクチンを同時に接種することはできますか？
----	-----------------------------------

【回答】

原則、新型コロナワクチンと他のワクチンは、同時に接種できません。

新型コロナワクチンの接種の前後に他のワクチンを接種する場合は、片方のワクチンを接種してから 2 週間後に接種できます。

質問	1 回目と 2 回目で異なるワクチンを接種できますか？
----	-----------------------------

【回答】

1 回目と 2 回目の接種では、原則として同一のワクチンを接種する必要があります。ただし、現在接種が進められている新型コロナワクチン（ファイザー、武田/モデルナ、アストラゼネカ）については、次のような場合に限り、1 回目と異なるワクチンを 2 回目に接種すること（交互接種）が可能となっています。

- 1 回目のワクチン接種後に重篤な副反応が生じたこと等により、医師が医学的見地から、2 回目に同一のワクチンを接種することが困難であると判断した場合
- 国内のワクチン流通の減少や接種を受ける方の転居等により、1 回目と 2 回目で同一のワクチンを接種することが困難な場合

なお、1 回目と 2 回目の接種の間隔は、諸外国の対応状況等を踏まえ、27 日以上の間隔をおくこととされています。

③接種後の注意など

質問	接種後に気を付けることはありますか？
----	--------------------

【回答】

通常の生活は問題ありませんが、激しい運動や飲酒等は避けてください。

質問	新型コロナワクチンの接種後もマスクは必要ですか？
----	--------------------------

【回答】

ワクチンを接種することで、新型コロナウイルス感染症の発症だけでなく、感染を予防する効果も示唆するデータが報告されています。しかし、その効果は100%ではなく、変異によりワクチンの効果に影響が生じる可能性もありますので、引き続き、3密回避、マスクの着用、手洗い、手指消毒などの感染予防対策の継続に御協力ください。

④ワクチンの予約・接種場所

質問	予約は必要ですか？
----	-----------

【回答】

必要です。接種場所の密集を避けるため、必ず予約を取ってください。

予約方法詳細は、川崎市ホームページの新型コロナワクチン接種の予約に関する情報に掲載しています。<https://www.city.kawasaki.jp/350/page/0000128703.html>

予約コールセンターや予約サイトでは1回目の予約のみをお取りください。

接種後、2～3日以内に発熱等の副反応が見られる頻度が高いため、外せない仕事や、欠席できない用事を入れないようにすることをおすすめします。

質問	接種場所はどこですか？
----	-------------

【回答】

新型コロナワクチンの接種が受けられるのは、現在のところ**集団接種会場**（教育文化会館及び各市民館）、**個別接種実施場所**（協力医療機関）、**大規模接種会場**（NEC 玉川ルネッサンスシティホール）、**南部接種会場**（市役所第4庁舎）です。

詳細は、川崎市ホームページの新型コロナワクチン接種場所に関する情報に掲載しています。<https://www.city.kawasaki.jp/350/page/0000128708.html>

質問	予約の確認はできますか？
----	--------------

【回答】

予約コールセンターまたは予約サイトで予約された方は、予約コールセンターまたは予約サイトでご確認ください。

医療機関に直接予約された方は、その医療機関にご確認ください。

予約サイトでは、マイページで予約状況を確認できる他、予約確定時にメールをお送りしています。

メールには、予約した場所（ご自身で選択した場所）、予約日時（ご自身で選択した日時）、予約人数（1人）が必ず記載されますので、予約情報に誤りがないかを確認してください。予約の変更を希望される場合には、コールセンターまたは予約サイトから変更してください。

接種券の封筒の裏面に、予約日時、予約場所を記載することができますので、ご活用ください。

質問	2回目接種が受けられていないため、2回目だけを受けることはできますか？
----	-------------------------------------

【回答】

1回目接種から一定期間が経過（ファイザー社のワクチンの場合は3週間以上、モデルナ社のワクチンの場合は4週間以上）しても、2回目接種の予約が取れていない市民の方を対象に、11月9日～11月28日の間に、大規模接種会場（NEC 玉川ルネッサンスシティホール）と各区の集団接種会場で接種を実施します。

予約は、10月27日から11月21日まで、予約コールセンター（電話0120-654-478）で受け付けします。接種を希望される方は、この機会に予約をお取りください。

詳細は、川崎市ホームページの新型コロナワクチン接種についてのお知らせに掲載しています。<https://www.city.kawasaki.jp/350/page/0000126099.html>

⑤ リスクや副反応について

質問	新型コロナワクチンの接種にリスクはありますか？
----	-------------------------

【回答】

新型コロナワクチンは、新型コロナウイルス感染症の発症や重症化を予防することが期待されていますが、副反応のリスクもあります。

副反応は、数日以内に、時間が経つと治るものが多くを占めており、重篤な副反応は、あるとしても極めてまれと考えられます。全体として、接種することでリスクを上回る効果があると考えられるため、実施することになっています。

一般に、ワクチンなどの医薬品は、正しく使用しても一定の割合で副作用（副反応）が発生する可能性があることから、最終的に接種するかどうかは、ワクチン接種のリスクと効果の双方を考慮して、ご本人の意思で判断していただくことが大切です。

質問	どのような副反応が報告されていますか？
----	---------------------

【回答】

現在、日本で接種している新型コロナワクチンでは、接種後に注射した部分の痛み・疲労・頭痛、筋肉や関節の痛み、寒気、下痢、発熱等がみられることがあります。

これらの症状の大部分は、接種後数日以内に回復しています。

また、稀な頻度でアナフィラキシー（じんま疹、腹痛、嘔吐、息苦しさ等）が発生したことが報告されています。アナフィラキシーを発症したときは、早めの処置が望ましいことから、接種後 15 分～30 分程度、接種会場・医療機関で待機をお願いしております。

詳細は、川崎市ホームページの新型コロナワクチン接種の副反応に関する情報をご確認ください。<https://www.city.kawasaki.jp/350/page/0000129816.html>

質問	10 代、20 代の男性が新型コロナワクチンを接種すると、心筋炎・心膜炎を発症しやすいのでしょうか？
----	--

【回答】

mRNA ワクチン（ファイザー社のワクチンまたは武田／モデルナ社のワクチン）接種後、頻度としてはごく稀ですが、心筋炎や心膜炎になった事例が報告されています。

特に、10 代及び 20 代の男性については、2 回目の接種後、4 日程度の間が多い傾向があります。新型コロナウイルスに感染した場合に合併して発症する心筋炎等の発生頻度よりは低いものの、ファイザー社ワクチンに比べて武田／モデルナ社ワクチンの接種後に生じる心筋炎等の発生頻度が高い傾向がみられました。

詳しくは、厚生労働省の新型コロナワクチン Q&A にも掲載されていますのでご確認ください。<https://www.cov19-vaccine.mhlw.go.jp/qa/0079.html>

10 代及び 20 代の男性の方で、1 回目の接種を武田/モデルナ社のワクチンを予約されている方（未接種の方）で、ファイザー社のワクチンに接種の変更を希望する場合、予約サイトまたは予約コールセンターから予約の変更をお願いいたします。

すでに武田/モデルナ社のワクチンで 1 回目の接種を終え、2 回目の接種はファイザー社のワクチンを希望される方は、予約コールセンター（0120-654-478）へご連絡をお願いいたします。

質問	新型コロナワクチン接種後に熱が出た場合、どうしたらいいですか？
----	---------------------------------

【回答】

ワクチンによる発熱は接種後2～3日以内に起こることが多くなっています。必要な場合は、解熱鎮痛剤を服用して様子を見ていただくことになります。市販の解熱鎮痛剤で対応いただくことも考えられますが、他のお薬を内服している場合や、妊娠中、授乳中、ご高齢、胃・十二指腸潰瘍や腎機能低下など病気治療中の場合、薬などによりアレルギー症状やぜんそくを起こしたことがある場合、激しい痛みや高熱など、症状が重い場合や、症状が長く続いている場合、ワクチン接種後としては典型的でない症状がみられる場合は、主治医や薬剤師にご相談ください。また、接種後4日以上発熱が続く場合や症状が重い場合、あるいは発熱以外に咳・咽頭痛、味覚・嗅覚の消失、息切れ等の症状がある場合は、医療機関への受診や相談を検討してください。

質問4	新型ワクチンの接種後に副反応が出た場合、補償はありますか？
-----	-------------------------------

【回答】

一般的に、ワクチン接種では、一時的な発熱や接種部位の腫れ・痛みなどの、比較的良好に起こる副反応以外にも、副反応によって病気になったり障害が残ったりする健康被害が起こることがあります。極めて稀ではあるものの無くすることができないため、救済制度が設けられています。

救済制度では、予防接種によって健康被害が生じ、医療機関での治療が必要になったり、障害が残ったりした場合に、その健康被害が接種を受けたことによるものであると厚生労働大臣が認定したときは、予防接種法に基づく救済制度があります。手続きの上、厚生労働省の審査で認められた場合は、医療費・障害年金等の給付が受けられます。

新型コロナワクチンの接種についても、健康被害が生じた場合には予防接種法に基づく救済制度の適用となります。

現在の救済制度については、厚生労働省ホームページをご確認ください。

(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_kenkouhigaikyuuusai.html)

質問	副反応の相談先はありますか？
----	----------------

【回答】

①川崎市新型コロナウイルス感染症・ワクチン接種コールセンター

新型コロナウイルス感染症やワクチン接種に関する一般的な相談や、副反応に関する相談をお受けしています。

電話番号 044-200-0730 ファクス番号 044-200-3928

受付時間 24時間（土日・祝日含む）

②神奈川県新型コロナワクチン副反応等相談コールセンター

新型コロナワクチンの接種後の副反応等に係る医学的知見を必要とする、専門的な相談を受け付けるコールセンターです。医療機関等の紹介は行っていないため、診察を希望される場合は、かかりつけ医や接種した医療機関にご相談ください。

電話番号 045-285-0719

受付時間 24時間（土日・祝日含む）

川崎市ホームページの新型コロナワクチン接種の副反応に関する情報もご確認ください。

(<https://www.city.kawasaki.jp/350/page/0000129816.html>)